

# 令和7年度 第3回大砂土東小学校 学校運営協議会議事録

- 日時:2月13日(金) 9:40~12:00
- 場所:大砂土東小学校 体育館、第1会議室
- 次第:

- 【第1部】 1 大砂土東小学校ありがとう集会参観(体育館)  
※学級閉鎖のため集会延期。通常の参観を実施した。
- 【第2部】 2 開会宣言  
3 いじめ対策委員会  
4 学校より 5 意見の申出  
6 事務連絡 7 閉会宣言
- 【第3部】 8 児童との交流給食



竹居教育長メッセージ動画をご視聴ください。

## 【出席者】

委員長 : 山田和幸 (堀崎町自治会長)  
副委員長: 中浜邦夫 (東大宮自治会長)  
委員 : 嶋田淳 (大和田町自治会長)

山岸利恵 (大砂土東地区民生委員児童委員)

武藤博昭 (福寿幼稚園理事長)

高島友行 (交通指導員)

茂木深雪 (大砂土東公民館長)

倉林弥生 (大砂土中学校長)

佐野大 (大砂土東小PTA会長)

石川顕一 (大砂土東小学校長)

金子明日香 (大砂土東小教頭)

西川和利 (大砂土東小学校地域連携コーディネーター)



### 第3回いじめ対策委員会

→学校運営協議委員の意見



○いじめの対応について(生徒指導主任より)

- ・本校のいじめの実態
- ・いじめへの対応(特に力をいれてきた内容)
  - 発達支持的生徒指導の推進、早期発見と積極的認知
  - 児童会の取組(児童会、生活委員会のあいさつ運動、心を潤す4つの言葉推進運動)
  - 児童会の取組(児童会、生活委員会のあいさつ運動、心を潤す4つの言葉推進運動)
  - 大砂土中学校生徒会との連携(8月に、いじめ撲滅の取組を考える会を実施)

→いじめを認知したものの中で、SNSに関連したものはあるか。

- 今年度はない。形態の多くが、冷やかし、からかい、悪口、暴言・暴力である。
- 低学年の認知件数が多い。

→学校の対応で、保護者からの問合せやクレームはあるか。

- 問合せはある。いじめと思われる内容については、複数教員で聞き取りを行い、事実確認をする。加害、被害児童への指導や助言、見守りを行い、関係する保護者へその日のうちに報告する。また、管理職や学年教員間で情報共有を行う。生徒指導部会を通して全職員へ周知する。この一連の流れを徹底して行っており、保護者が不安を感じないよう、しっかりと説明している。

### 令和7年度の学校運営について

→：学校運営協議委員の意見

○学びの質の向上

- ・教員は、ICTを活かした、児童主体の学びを行っている。今後も、子どもが自分の学び方を考えることができる授業を研究し、推進する。管理職は、授業を参観して適切な指導助言を行った。

○子どもの発達・心のサポート

- ・いじめ事案、いじめが疑われる事案を覚知した際、調査を即日に行うなど、迅速に対応した。
- ・通常学級の教員や本部の教員が、特別支援学級を参観する機会を設けた。
- ・読書を推進し、不読率はほぼ0%であった。しかしながら、本の内容を理解しているとまでは言えない。

→いじめについて。「しかる」と「おこる」は意味が異なる。その点を、教員がしっかりと意識してほしい。

- 保護者には、丁寧な説明が必要である。
- 子どもたちに、規範意識を醸成する。学校だけでなく、家庭での指導も必要と考える。

→関係児童の保護者には、複数教員で対応したこと、事実確認の内容と時系列、指導内容等を、丁寧に説明している。今後も継続する。

→今後も、多様な児童が安心して学ぶ環境づくりを推進する。



## 令和7年度学校評価に対する改善策

→学校運営協議委員の意見



### ○改善策の説明

- ・今年度は、保護者・地域住民へのアンケート項目に「分からない」の回答を入れた。そのためか、多くの質問に対し、「分からない」の回答率が高かった。
- ・「分からない」の回答率を減少させるために、もっと学校の取組をアピールしたい。
- ・アピール方法として、学校だより、学年だより、がくぶり、学校ホームページでの情報発信や、学校公開や授業参観における授業公開などが考えられる。
- ・「本校の児童は、自分からあいさつをしているか」については、あいさつできる児童に対し「ありがとう」「素敵なおいさつだね」等と反応を繰り返すことが必要。この繰り返して、あいさつを習慣化させる。

→児童のあいさつについては、学校外になるとあいさつをしない子どもが多いと感じる。  
 →あいさつはコミュニケーションとして当たり前のこと。普通のコミュニケーションなので、大人も普通にあいさつをし返せばよい。  
 →様々な児童がいる。あいさつが得意な子もいれば、コミュニケーションを恥ずかしがる子もいる。大人はそれを鑑みて、対応していく。

→学校では、あいさつすることの価値や意義を、継続して指導していく。

## 令和8年度の学校運営方針等について

→:学校運営協議委員の意見

### ○令和7年度年間行事計画について

- ・授業日数202日となり、土曜日に授業を実施する場合は、原則振替休業日を設定しなければならないことをふまえて作成している。

#### 【個人面談】

- ・1回目は全家庭実施。2回目は、希望する家庭のみ実施。
- ・個人面談週間は、保護者とじっくり面談ができるよう、4時間授業とする。

#### 【校外学習】

- ・近年のバス代高騰と予約の困難さを鑑み、また、生活科と関連させられるよう、1、2年生は、近隣への徒歩遠足を検討している。
- ・校外学習によって学習内容が深まるよう、各学年、行先を検討している。

#### 【日課表の変更】

- ・学校評価の結果より、改善策として、読書タイムを設ける（毎週水曜、朝の会前）。
- ・下校時刻が変わらないよう、業間休みや昼休みを調整する。
- ・校内研修日や3部会などの会議日について、設定曜日を見直す。

→日課表について。先生方の会議時間の確保が難しいことを初めて知った。

### ○令和8年度 開校95周年にむけて

- 今年度の卒業式、令和8年度入学式について
- 新入学児童保護者へ向けた広報について



## 学校の様子の紹介(3学期)

3学期の学校の様子をスライドにて紹介した。



### R7大砂土東小の様子(12~2月)

~学校教育目標「心ゆたかに かしく たくましく」を具現化を目指して~



3年社会「かわる道具とくらし」七輪体験



校内読書会(1月)

### 外部講師による出前授業

3年体育「大宮アルディージャ・スクールキャラバン」(1月)



専門的な知識を有する外部講師の方による出前授業(体験活動)を実施しました。

6年書写 未来くる先生ふれ愛事業(12月)(※キャリア教育含む)



### 【校内研修等】

学校課題研修の実施(学習指導要領解説の読み方)

CST公開研究授業の実施(理科・荒谷教諭、11月6日)



公開・研究授業を教員や管理職が参観し、協議会等を通して指導・助言を行うことで、指導力向上に励んでいます。

### PTA活動との連携等

分校記念天体観望会(1月30日)



・青少年宇宙科学館の協力を得て、分校記念天体観望会を実施しました。参加希望から100名を超えたため、3部制にて実施しました。また、関わる多くのボランティアの方との協力で、児童がよりよく学ぶことができています。



ボランティアによる読み聞かせ

## 【大砂土東小】地域とともにある学校づくり ~子どもたちの豊かな育ちを支えるために~

子どもたちの未来、地域の未来のためにも、家庭と地域、学校が連携して子どもたちをかくんでいくことが求められています。さいたま市の子どもたちは、保護者や地域の方、卒業生、ボランティア団体など、多くの皆さんに支えにより、安心・安全に学校生活を送ることができます。

### ○コミュニティ・スクール

「学校運営協議会」を設置し、地域住民、保護者、ボランティア、校長、教職員等がメンバーとなって、子どもたちのために話し合いをしています。

学校運営協議会と地域の団体等が連携し、協働活動を行うことで、地域とともにある学校づくりを推進します。

市 HP コミュニティ・スクール

### ○防犯ボランティア

大砂土東小では、地域住民等が、防犯ボランティアとして、児童の登下校や校内の見守り活動をしています。



### ○学習に関わるボランティア

大砂土東小では、様々な学年・学習内容において、子どもたちの活動を支援するボランティアを保護者や地域の方から募集し、ご協力いただいています。

<ボランティアの例>

- ・2年生生活科「助だんげん」
- ・3年社会科「昔の道具」体験ボランティア
- ・5・6年家庭科ソーイングボランティア
- ・図書ボランティア
- ・読み聞かせボランティア

子どもたちの笑顔のために



### ○大砂土東小学校PTA

大砂土東小学校のPTAでは、様々な取組を実施しています。子どもたちも、保護者の方や地域の方と関わりを持つことで、地域の皆さんに支えられていることを感じることができ、安心して学校生活を送ることができます。

なお、令和8年度より新しい体制にて活動予定です。

<活動の一例(令和7年度)>

- 安全パトロール 登下校ルート内について、保護者によるパトロールや見守り活動を実施。
- 学校内外の環境美化
  - ・10~12月に校内の落ち葉清掃を実施。
  - ・11月に親子で参加するクリーン活動を実施。
- ヘルマーク収集 ヘルマーク活動により学校備品を学校へ奇贈。
- 芸術鑑賞会の開催 太鼓と芝居のたまごこ座による特別講演を実施。
- 分校に伴う記念行事の開催(R7のみ) 大和田小学校への分校に伴い、花火ナイトの実施や記念図書カード及び冊子の作成・配付を実施。

### ○チャレンジスクール

放課後チャレンジスクールでは、特別教室等を活用して、スポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等を実施しています。

土曜チャレンジスクールでは、子どもたちに学ぶ楽しさを教え、基礎学力の向上や学習習慣の定着を図るため、自主的な学習や体験活動等を実施しています。

ぜひボランティアとしても関わっていただき、子どもの豊かな育ちを変えていきましょう。



市 HP チャレンジスクール